

● 基本理念

『地域』をつなぎ、『ひと』をつなぎ、『いのち』をつなぎ、未来につなぐしまねの道づくりを基本理念に掲げ、「人口減少に打ち勝ち、笑顔で暮らせる島根」の土台を築きます。

『地域』をつなぐ

島根県は東西に長く、離島を有することから、多様な自然や歴史、文化が存在します。それらを大切に守り育て、その魅力を県内外に伝えていく必要があります。

島根の発展には、産業や観光等による地域の魅力向上、活性化が不可欠であり、そのためには、集落・市町村・生活圏中心都市といった県内の地域間や、他の都道府県間で連携し、つながりを強めることが重要です。

このため、都市部においては、周辺部を含め、地域の中核として発展し、県政発展の牽引役となる必要があります。人口減少がいち早く進み生活圏が拡大傾向にある中山間地域や離島では、日常生活に必要な機能・サービスを維持することが必要です。

『ひと』をつなぐ

若者の進学・就職による転出が転入を上回っていることが、島根県の人口流出の主な原因となっていることから、人口減少に打ち勝つためには、若者に島根に「残ってもらう」、「戻ってもらう」、「移ってもらう」といった新しい人の流れをつくる必要があります。

このため、島根の「魅力」や「暮らし」の強みを生かし、国内外からの観光客誘客を進め、多くの人や企業を島根に呼び込み、受け入れながら、産業や観光振興、移住・定住など島根の発展につなげていく取り組みが必要です。

また、人口減少や核家族化、生活スタイルの変化などにより地域のつながりが希薄化する中、持続可能な地域づくりに向け、地域に関わる様々な人が支え合う社会を実現することが求められており、島根に住み続けたい人や住んでみたい人、行ってみたい人など、様々な形で島根に関わる人を増やすことが重要です。

『いのち』をつなぐ

私たちの暮らしには、いつ起きるかわからない災害や事故など、様々な危険が潜んでいます。とりわけ近年は災害が頻発化・激甚化する中、災害や日常生活における事故から県民の命を守り、安全で安心して生活できる環境をつくる必要があります。

また、県民が生涯にわたり生き生きと健康で暮らすために、県内のどこにおいても安心して医療や介護が受けられることも重要です。



『地域』をつなぎ、『ひと』をつなぎ、『いのち』をつなぎ、未来につなぐしまねの道づくり

● 道づくりの観点

これからの道づくりにおいては、3つの観点を念頭に置いて進めていきます。

優先度や整備期間を考慮しながら、整備箇所を選択と予算の集中を徹底し、早期に効果を発揮させます。

急速に進行する老朽化への対策や、相次ぐ自然災害から命を守る防災・安全対策への投資割合を高めます。

既存の施設を有効活用し、最小限の投資で最大の効果を生み出します。

● 取り組みテーマ

本県の目指す将来像の実現に向け、基本理念や3つの観点のもと、5つのテーマ・9つの施策に取り組んでいきます。

テーマ1 県土の活力向上と経済発展につながる高速道づくり 9p

- 施策 1-1. 高速道路ネットワークの早期整備
- 施策 1-2. 安全・快適に走行できる高速道路の整備

テーマ2 地域の魅力・活力を高める道づくり 13p

- 施策 2-1. 高速道路と一体となり県土を支える骨格幹線道路ネットワークの整備
- 施策 2-2. 住みよく、魅力あふれる地域づくりを支援する道路の整備

テーマ3 災害に強く、安心な地域を支える道づくり 17p

- 施策 3-1. 落石や斜面崩壊に対する道路防災対策の推進
- 施策 3-2. 災害時に人・物資の輸送を安全に行うための道路防災対策の推進

テーマ4 地域を支えるインフラを未来につなぐ道づくり 19p

- 施策 4-1. インフラ老朽化対策の推進
- 施策 4-2. 道路の日常的な維持管理の充実と効率化

テーマ5 歩行者・自転車等の安全性を高める道づくり 21p

- 施策 5-1. 交通安全対策の推進